

議決したおもな事項

市長提案

◎昭和50年度北九州市補正予算について

	補正前の額	補正予算額	補正後の額
計	3,376億1,361万円	65億5,508万円	3,441億6,869万円
一般会計	1,761億5,961万円	46億5,480万円	1,808億1,442万円
普通特別会計	1,326億2,384万円	14億 685万円	1,340億3,069万円
企業会計	288億3,015万円	4億9,343万円	293億2,358万円

補正予算の主な事業内容

(一般会計)

▷道路整備等公共事業 23億5,700万円 ▷町づくり道路・児童公園整備等単独事業 2億9,100万円 ▷学校整備 8,500万円 ▷扶助費 8億800万円 ▷公害健康被害者救済費 1億5,800万円 ▷中小企業等融資預託金 1億5,000万円

(普通特別会計)

▷下水道事業・土地取得先行事業等 14億700万円

(企業会計)

▷水道・交通・病院事業 4億9,300万円

(債務負担行為)

▷身体障害者スポーツセンター建設事業 1億5,800万円 ▷民間保育所建設費補助 2億5,000万円 ▷市民センター初度調弁 8,200万円
▷若松運動場用地取得 5億1,700万円

◎北九州大学条例の一部改正について

入学金を次のように改めるもの

入 学 金

区 分	金 額
外国語 第1部	市内居住者 50,000円 (12,000円)
	市外居住者 75,000円 (36,000円)
学 部 第2部	市内居住者 30,000円 (12,000円)
	市外居住者 45,000円 (36,000円)
商文法 学学部 部部部	市内居住者 50,000円 (12,000円)
	市外居住者 75,000円 (36,000円)

()は現行

入学検定料

区 分	金 額
外国語 第1部	7,500円 (5,000円)
	6,000円 (5,000円)
学 部 第2部	7,500円 (5,000円)
商文法 学学部 部部部	7,500円 (5,000円)



建設中の都市高速道路

昭和50年度補正予算など34件議決

雇用、失業対策に関する意見書など決議

十二月定例会は、十二月二日から五日間の会期で開かれ、六日に終了しました。
提出された議案は、市長提出の「昭和五十年北九州市一般会計補正予算」をはじめ三十二件と、議員提出の「雇用、失業対策に関する意見書」など四件です。
いずれも慎重に審議され、市長提出の全議案は原案どおり可決、議員提出議案は、二件が可決され、二件が否決されました。

◎基本財産の額の増加に係る福岡北九州高速道路公社の定款の変更に関する同意について
◎北九州市住宅新築資金等貸付条例の一部改正について
◎北九州市税外歳入の督促手数料および延滞金条例等の一部改正について

議員提案

◎雇用、失業対策に関する意見書
深刻な不況下における失業者救済のため、雇用促進と失業防止施策の実現を国に要請するもの

◎地方財政の拡充強化に関する意見書

厳しい社会経済情勢の下での地方財政拡充強化を図るため、地方交付税の交付税率大幅引上げなどを国に要請するもの

質疑応答



十二月二日・三日の両日
本会議で八人の議員が議案
に対する質疑や市政に対す
る質問を行いました。
その中から主なものを取
り上げました。

財政の見通しは

議員 本年度は五十五億円の大
幅な赤字になるといわれて、いま
が、財政見通しはどうなります
か。

市長 はじめにお断りをしてお
きますが、市税の落ち込みをお
きなう減収補てん債を国が何億円
くれるかというところは、企業の
九月決算の全国的な数字をみて
から配分をきめるということな
ので、どのくらいの財源不足に
なるかは、はっきりしていません。
ただ、現在のところの推定では、
そのくらいの赤字になるだろう
ということですが、いづれに
しても、たいへん苦しい財政見
通しになります。

財源確保の方法は

議員 どのような方法で財源確
保を図っていきますか。

市長 七月二十二日に地方制度
調査会から「地方財政の硬直化を
是正するためにとるべき方策を中
心とした地方行政のあり方に関
する答申」が出ていますので、そ
れにそって、地方税、地方交付税

等の一般財源の確保、国庫補助負
担制度の改善合理化など、国に強
く働きかけます。十二月二十五日
には、地方財政危機突破の臨時全
国市長会も開かれる予定です。
また、本市の独自の財源である
手数料、使用料等についても、見直
しをしますが、それにもおのずか
ら限界があるので、まずもって、
人件費の増大を抑制するなど自主
的な努力をしなければ外に對して
負担増を求めることは困難と思
います。

不況対策は

議員 中小企業に対する不況対
策についてお尋ねします。

市長 中小企業の受注あっせん
については、福岡県下諸企業振興
会が小倉北区に事務所を設置して
おりますので、十分連絡をとりな
がらやっています。すでに、か
なりの実績をあげています。
冬場の中小企業向け金融対策と
しては、九億二千万円を用意し
て一企業二百万円、一組合五百万
円を限度として貸出します。
また、一月からは経済局の中に
中小企業相談コーナーを設けて、

財務を中心とする経営についての
相談に必ず準備をしています。
今度の補正予算でも、中小企業
向けの仕事をできるだけつくって
いくように保育所、公園などの予
算を計上しています。

来年度の予算編成方針は

議員 高度成長から低成長時代
に移ったわけですが、来年度の予
算編成に際しての心構えについて
お尋ねします。

市長 予算編成については、と
かく実績に上積みをするという自
然増収依存型になりやすいので
が、低成長時代には許されないの
で、既定予算を徹底的に見直さな
なければなりません。

また、行政に対する要望につい
ても公費であるもの、市民の負担
においてまかなうものなどを、き
ちんと仕分をしていく必要があり
ます。
各種の助成金についても勇断を
もって洗い直すつもりでおりま
す。

北九大 入学金 値上げ 検定料

議員 北九州大学の入学金、入
学検定料を改定する提案がされて
いますが、この値上げはなぜ必要
ですか。また、国に準じて値上げ
するのはなぜですか。

これらに続いて授業料も値上げ
されるではありませんか。
市長 大学の運営費のうち入
学金、授業料等でまかなわれてい
るのは現在十七パーセントですが、
これらをつまみでもすえ置くこと

は、他の市民サービスの低下を招
くことでもあり、値上げも必要と
なつてきます。そこで、いつどの
程度の値上げをするかということ
になると、やはり、そのめどとし
て国の措置に準ずるのが適当と考
えており、これまでもそうしてき
ました。

また、授業料の値上げについて
は、ただいま国において値上げ案
があり、まだ結果はわかりません
が、もし国において改定されま
したら、本市もあまり遅れないよう
に国の措置にあわせていきたいと
思っています。



北九州大学

五十八歳定年制では

議員 市職員の退職手当支給条
例の改正についてお尋ねします。

定年延長が時代のすう勢となつ
ている現在、五十八歳時点で退職
金を凍結したり、五十八歳を過ぎ
てからは昇給、昇任の対象外とす
るなどということは、実質的な

「定年制」となるのではありませ
んか。

また、市財政が悪化しているな
かで、この条例に従って職員が退
職した場合、退職金の支払いに当
てる財源はどうするのですか。

市長 今までの条例によりま
す、年齢に関係なく在職年数が永
ければ永いほど退職条件がよくな
るために、高齢となつてもなかな
か辞めてもらえない状況でした。
このため職員の高齢化が進んで
きたので、今回、他都市の状況など
も参考として高齢職員の退職を促
がすための、条例改正をお諮りし
たものであります。決して「定
年制」というような制度的なもの
ではありません。

また、退職金の財源といたしま
しては、退職手当債をもって当て
るよう考えています。

給与改定の予算補正は

議員 市職員の給与を改定する
条例改正が提案されていますが、
給与改定による差額給与を支払う
ための予算補正が、今回、計上さ
れていませんか。

予算補正も条例改正と同時に
行うべきではありませんか。

市長 差額給与を支払うために
必要な予算は、約三十八億円とな
りますが、既定予算に計上されて
いる給与費で、当面まかなえるの
で、予算の補正を行わなかつたも
のです。

当然、次の議会では補正を行う
必要があります。
また、条例改正を急いだのは、

条例さえ先に改正しておけば、資金繰りができ次第に、差額給与を支払うことができるからです。

残存機雷などの除去を

議員 昭和三十三年以来、北九州港内では残存機雷によるしゅんせつ船などの事故が、五件発生し二十人のけが人がでています。

先ごろ、藍島の漁民から「漁場にしては白島周辺の海底に、機雷や爆雷と思われるものがあり安心して操業できない」との訴えがありましたので、海底調査を行ったところ多数の不発弾が発見されました。

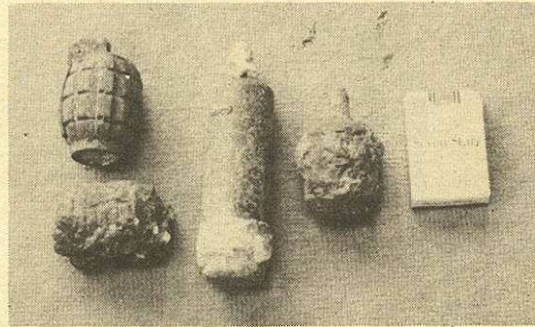
また、門司区の太刀の浦海岸においても最近、不発弾による子供の負傷事故が起っているので調べましたところ、さびついた手りゅう弾や砲弾類が海岸線に散乱しており、立入りを禁止する金網が張られてはいますが、人が自由に入入できる状態になっているため極めて危険だと思われま

このほか、北九州港一帯にはまだ処理されていない不発弾が多数残っていると思われま

港湾局長 関門港一帯の主要航路については、海上保安庁と防衛庁によって残存機雷の除去が完了してはいますが、その他の海域にはまだ四千個の残存機雷があると思われま

は国に対し、早急に全額国費で行うよう毎年要望を続けています。また、港湾工事をやります際に

は事前に十分な磁気探査や潜水調査を行うよう義務づけられていま



発見された手りゅう弾など

太刀の浦の砲弾類については、昭和二十七年に海上保安庁によって、海中処理されたものが露出してきたものと思われま

誠意をもって話し合いを

—モノレール建設—

議員 いままでのモノレール建設説明会では、ルート案や構造などが中心になっており、地区住民が最も関心をもって

これでは地区住民の協力はとても得られません。もっと誠意をもって話し合ってください

市長 市の説明に誠意がないとのご指摘ですが、そのようなことがあれば、今後は地区住民の心からの協力が得られるように関係部局を指導してまいります。

都市計画局長 区画整理区域外での立ち退きは、公共事業の補償基準に基づく金銭補償が原則です

区画整理区域内での立ち退きは十分な話し合いはもちろんです

国民金融公庫の増設を

国民金融公庫の増設を

議員 中小企業に対する金融面において、国民金融公庫は大きな役割を果して

しかし、現在の小倉支店だけでは、担当地区が五市四郡に渡り、距離的にも不便です

他の指定都市では二店以上所在する市があり、本市も八幡西区に新支店を誘致してはどうですか

市長 現在、商工会議所を通じて公庫の總裁あてに支店増設を要請しており、増設は市の西部地区になると思

保育料の値上げを

—市立幼稚園—

議員 幼稚園の保育料について「公私の格差がひどすぎる」との声をよく聞きます

園に対する助成の強化、さらには市立幼稚園の保育料の値上げを検討してはどうですか

教育長 市立幼稚園の保育料は、昭和三十年当時八幡市五百円小倉市四百五十円であったものを昭和四十三年に五百円に統一して

次に、私立幼稚園への助成についてですが、就園奨励費の増額・支給条件の緩和や運営費助成等を

進めていきたいと思



幼稚園児の遠足

市職員の不祥事件

議員 朝日ヶ丘団地の宅地造成にかかわる贈収賄事件についてお尋ねします

宅地造成審査又は完工検査においてどのような手ごころを加えていたのですか

現に団地では約百戸の住宅が建設されており、もし手抜き工事などを見逃して認可しているのならば防災上問題があると思われま

次に、市のしくみにおいて認可事務が職員一人の判断で行われて

また、職員の厳しい処分はもとより、このような悪徳業者に対しても事業認可取消など厳しい行政処分をする考えはありませんか

警察の捜査が進展し具体的に明らかになれば、必要な措置を早急に行います

業者に対する処分ですが、すでに事業認可されているものを取消すことはできませんが、法に照らして厳重に行いたいと思

大型店舗進出

— 中小商店の保護を —

議員 市内各所への大型スーパーや百貨店の進出に対して、地元商店街から反対運動が起っています。

市は地元中小商店の保護対策をどのように行っていますか。

市長 大型小売店舗の進出を拒むような法的根拠がありませんので、進出店舗と地元商店街とで、進出条件などにつき円満に話し合うように指導しております。

今後、商工会議所等と連絡を取りながら、中小商店の相談相手になつていくつもりです。

どうする

若戸大橋混雑

議員 若戸大橋の交通渋滞は、本市だけでなく近接市町村をも含めた道路行政や都市交通の基本計画の中で根本的に解決しなければなりません。

しかし、現実に市民が困っているのですから当面の対策を講じる必要があります、その対策とは若松側ロータリー付近を通過する車輛の通行を円滑に行うことだと思います。

市はどのように対処するのですか。

市長 若戸大橋の交通を緩和するには、若松側ロータリーを中心とする道路整備を早急に行う必要があります。

しかし、たびかさなる道路公団や警察との協議にもかかわらず、残念ながら、このロータリーその

ものの決めてとなる整備案がいまだに確立しておりません。早急に整備案を確立させ、来年度予算にその応急策を組み入れたらと思います。



混雑するロータリー付近

常任委員会の審査から

各常任委員会

各常任委員会は、十二月四日と五日の両日開かれ、市長提案による昭和五十年年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算、北九州市職員の退職手当支給条例の一部改正など三十議案を審議しました。以下、各委員長の報告から主だった質疑、要望を取り上げてみました。

総務財政委員会

昇給の三か月延滞

— に関連し —

議員 職員に対する今日までの、正当な既得権を取りあげるほど、切実な理由でもあるのですか

の給与水準が国を上回っているの、これを是正するため行うもので、過去に行つた昇給短縮を今後も持続させることが、給与制度の運用上正しい措置とはいえないからです。それと、本市の苦しい財政事情によるものです。

議員 三か月の昇給延滞という実質的な給与切り下げを、実施しなければならぬほど、市の財政を圧迫するとは考えられないのですが。

当局 三か月の昇給延滞措置をとることによって、ねん出される財源は、本年度七千万円・来年度二億八千万円にもなるので、財政に及ぼす影響は、大きなものとなります。

議員 職員団体と合意しないまま提案されていますが、今後も職員団体とは交渉をしていく考えをもっていないのですか。

当局 職員団体とは、これまで誠意をもって交渉を重ねてまいりましたが、合意に達することは至難と思われまますので、提案したものであり、条例改正が議決されれば、実施する考えであります。

要 望 事 項

○給与改定による差額の精算については、民間企業等の賃金改定状況や条例成立後、発生する支払義務等を考慮して、早期解決に努力してほしい。

民生水道委員会

下水処理水の再利用を

議員 他都市でも一部利用されています。

ている下水処理水の利用について、本市でも積極的に研究、投資を行い、これの利用によって、現在の工業用水を上水道にまわし、貴重な水資源確保を図るべきではありませんか。

当局 本市でも工業用水として利用したいとの考えから、水質・水価などについて、現在、国の補助を受けて、造水促進センターで調査を進めているところです。



審議中の委員会

経済港湾委員会

中小企業向け年末融資

議員 中小企業向けの年末融資金が、予算計上されていますが少なすぎるのではありませんか。

当局 中小企業融資金として、現在、二十五億円の貸付枠があります。今回の予算補正によって、三十億円を超えるものとなりますので、資金面の問題は無いと思えます。

人事紹介

十二月定例会で次のかたがたが決まりました。(敬称略)

北九州市固定資産評価審査委員会委員

青木 良一

人権擁護委員候補者

- 大久保良男・藤井 周一
- 尾山 正義・戸田 テル
- 阿部 登・砂田 司
- 松尾 徳助・安部 壽
- 波多野ツタエ・竹森信子
- 永井 繁雄

お願い

議会に提出される請願、陳情の数は、年々多くなつていますが、様式がまちまちのため、取り扱いに困っております。次の要領でお出しく下さい。

○請願書・陳情書はなるべく横書きにしてください。

○請願・陳情は内容一件ごとに別冊にしてください。

○請願者・陳情者が法人の場合は代表者が記名押印するほか、法人の印章を押印してください。

○内容は簡明めいりょうにし、建設関係のものには、わかりやすい図面を必ず添付してください。

○住所は必ず公称町名で記入してください。

○不明な点がありましたら、北九州市議会事務局議事課議事係(電話五八二二六二八)へお尋ねください。